

大和郡山 防災ニュース 29. 5月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

市内自主防災組織巡り 小林住宅自主防災会会長にお話を伺いました！

今月は、片桐地区で活動中の防災会である小林住宅自主防災会の村山代表にお話を伺いました。

～活動のきっかけは平成12年の火事～

小林住宅自主防災会の母体である小林住宅連合自治会は、本市中央部に位置し、小林町と北西町にまたがる、世帯数約600戸の自治会で、自治会は6部に分かれています。防災会は一体で運営しています。

役員は代表、副代表、書記、広報の6名で、加えて1～6部の各自治会それぞれ2名ずつ防災委員を選任して活動しています。

同自主防災会の活動元年は、平成12年5月とのこと。その端緒となったのは、同年4月に自治会内で発生した火災でした。この火災は全焼4戸、半焼や一部損壊等を含めると14戸に影響する大きなもので、比較的建物が密集しているこの地域において火災の脅威の凄まじさが認識され、このことがきっかけで、住民が防火防災について考え、1～6部の自治会がバラバラではなく、連合として対策に当たっていくことになりました。

～実際に即した防災規定・マニュアル～

通常の自主防災会の防災規定といえば、会社の定款のようなもので、会の名称、構成員、目的、組織、事業、役員を選任等々事務的なものが大半です。

しかし、小林住宅自主防災会の設立当時の防災規定は、先述の火災をきっかけに設立された防災会ゆえか、「火事を発見した人は大声で周囲の人に知らせる----」「----住民は直ちに協力して消火、人命救助などの初期活動を行う----」等の文言が並ぶ実際的なものでした。なお、平成28年に規定は改定されたとのことですが、防災活動マニュアルを別途作成することで、より充実した内容となっています。マニュアルには、地域の対策本部設置から担当チームの設置（情報伝達、安全点検、消火、救出・救助、衛生・救護、避難誘導）とその行動まで規定されています。

～様々な活動と高い訓練参加率～

しかし、全ての活動が順調に進んできたとは言えません。火災がきっかけで設立した防災会だけに地域内に55本の消火器を配置しているのですが、平成21年、22年と2年連続、盗難やいたずらに遭ったこともあり、その後2ヶ月毎の定期点検が始まりました。平成20年には、防災事業の継続性の確保のため従来自治会役員との兼務であった防災委員の専任化を目指す

も、2年で元の兼務に戻ったこともありました。

現在の体制は、平成26年防災専門委員会を立ち上げてから始まりました。そして同年11月に実施した避難及び消火訓練の参加者は、290戸400人、また、翌平成27年7月のシェークアウト訓練には255戸といずれも全戸の半分近い世帯からの参加があり、最終避難場所の小林住宅の東グラウンドはたくさんの住民で埋まったとのことでした。また、避難の際は必ず電気のブレーカーを落とす、全員避難した家屋の玄関にはタオルを掛ける。3箇所ある1次集合場所で安否確認の点呼を行うといった基本動作を住民に周知徹底する他、訓練毎に課題を設けて、いざという時のため、より安全な体制づくりに努めているとのことでした。

更に平成27年10月には消火器取り扱い及び怪我人搬送訓練も6回開催し、合計241名が参加するなど、訓練に対する住民の意識は高くなっています。他には、いざ災害に備えた独自の救出用住民名簿の作成や年4回の住民意識啓発のために防災ニュースの回覧も行っています。

～空家の独自調査も実施～

空家の調査と言えば、平成28年消防団による全市調査を思い浮かべる方が多いと思いますが、小林住宅自主防災会では、これに遡ること2年前の平成26年に独自の空家調査を行ったとお聞きし、私共も驚きました。調査を実施した理由はやはり防火。空家やその敷地内において子供たちが火遊びを行うなどのリスクに備え、まずはどこが空家なのかを調査したとのことなのです。その結果70戸の空家を認識することができ、パトロール台帳を作成するなど調査結果を活かしているとのことでした。

～体制の継続が課題～

代表の村山さんは、県の防災リーダー研修に参加して防災士証を取得、市内の防災士で結成した「チーム防災」にも所属しておられます。村山さん曰く、今からがスタートであり住民の意識づくりに努めたいと言われます。ただ心配なのは後継者づくり、現役を退職して時間にゆとりのある60代の方からたくさんの参加があればありがたいとのことでした。

編集後記

平成12年の火災、消防署によると本市における近年の火災の中では、相当大きな規模だったようです。それがきっかけの防災活動、災いを乗り越え、安全安心のまちづくりができるよう今後も期待したいです。

大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース	検索
------------	----

↗

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ!』をご覧ください!

大和郡山市消防団へようこそ	検索
---------------	----

↗

発行人 市役所市民安全課